

プレゼンシート PRESENTATION

チーム
H

キャッチコピー

アルコール, とばして みました。

アイデア名

しょーちゅーあいす

プレゼンの内容

岐阜の人が20歳になったときに焼酎を飲みたいと思うという未来をつくるために、

焼酎を高校生でも食べられるアイスにする というアイデアです！

チーム名

スターチーム



つくりたい未来シート VALUE CHANGE

チーム
H

つくりたい未来のタイトル

こんなに有名な壱岐の焼酎, 20歳になっても飲まないの?



「いまでは…人々は〇〇だった」の例で…

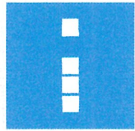
いまでは、壱岐の人々は20歳になっても焼酎に手を出そうとは思わなかった。

「これからは…人々が〇〇な未来」の例で…

これからは壱岐の人々が20歳になったときに焼酎を飲もうと思える未来。

つくりたい未来につながった気づき (なぜその未来をつくりたいと思ったのか)

焼酎は女子も嫌いか分かる。子どもはお酒を飲めない。



アイデアシート IDEA

チーム
け

アイデア名

しゅーちゅーあいう

アイデアの説明

高校生のうちから火焼酎に慣れること
で二十歳になった時、手を付けやすくなる
(火焼酎のハードルを低くする)



手を付けやすいアイスと組み合わせる
(火焼酎は熱を加えてアルコールを飛ばし
し、風味だけにとどめてから使う)

アイデアのイラスト



アイデア発想につながった事例 (参考にした世の中のアイデアなど)

志岐の蔵酒造での若者をターゲットにしたジンの開発



チャレンジシート [計画] PLAN

チーム
H

イノベーションの実現のために確かめたいこと

焼酎のアイス販売することによって、壱岐の高校生が20歳になったとき、壱岐焼酎を飲みたいと思うか。

確認のためのチャレンジのための計画

- ① 壱岐焼酎を20歳になったとき、飲もうと思うかを調べる。
- ② アルコールをとばして、アイスに焼酎の味をつけられるか、実験する。
- ③ 4種類のアイス(ロールアイス、シャーベット、ソフトクリーム、アイスクリーム)を作って、どれが一番高校生ウケが良いか食べ比べをして選ぶ。
- ④ 会場を高校の近くにして、高校生が集まりやすくし、チラシを使って宣伝する。
- ⑤ 焼酎のアイスを食べたことによって、20歳になったとき壱岐焼酎を飲みたいと思うようになっただかを調べる。



まとめシート CONCLUSION

チーム
H



◦若い世代を焼酎を買う新規顧客としてゲット
→持続可能な消費と生産に

